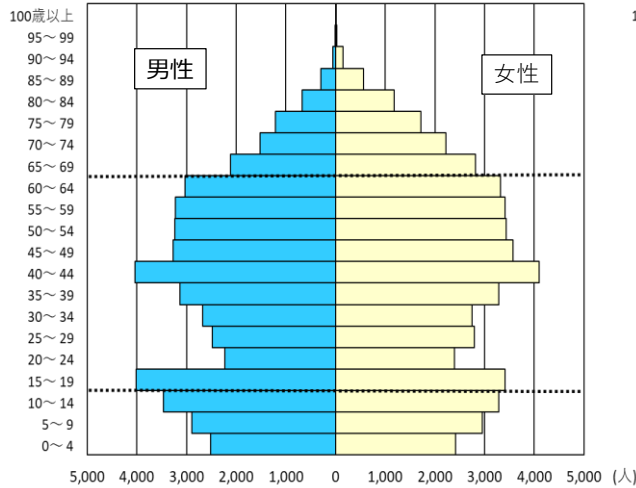


高山市の人口を分析してみよう

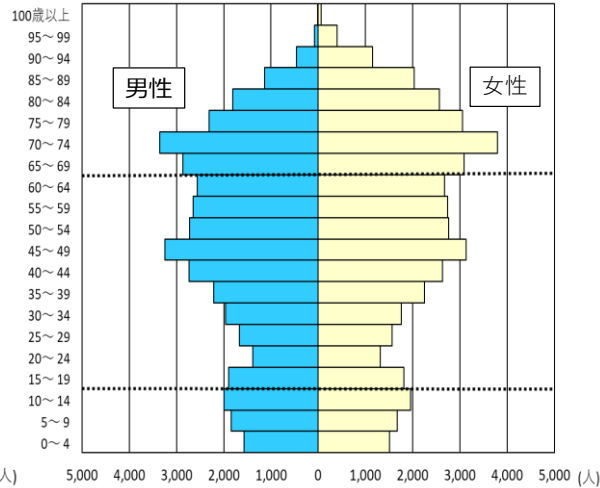
年 組 番 名 前

分析① 高山市の人口ピラミッドを分析しよう

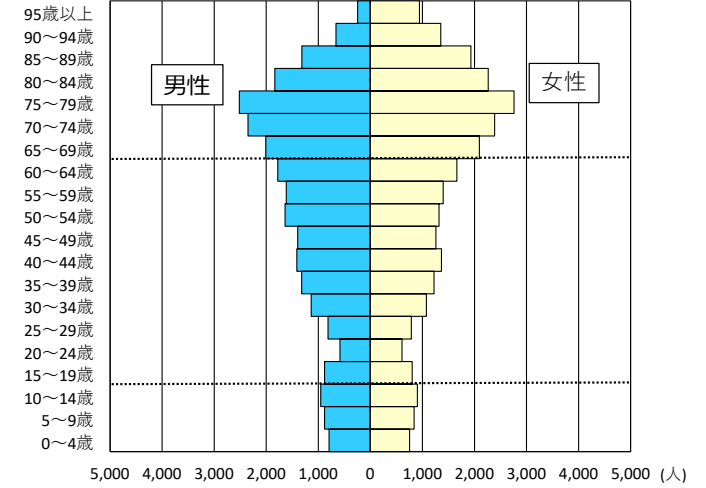
1990年人口ピラミッド（高山市）



2020年人口ピラミッド（高山市）



2050年人口ピラミッド（高山市）



出典：総務省「平成2年国勢調査」、「令和2年国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

・ 人口の多い年代は、 ¹方向に移動している。

若年人口の減少、老年人口の増加による。このような社会を、少子高齢社会という。

・ 人口の多い年代は、2020年現在、 ²歳代と ³歳代である。

第1次ベビーブーム世代と、その子世代に当たる第2次ベビーブーム世代によるものである。

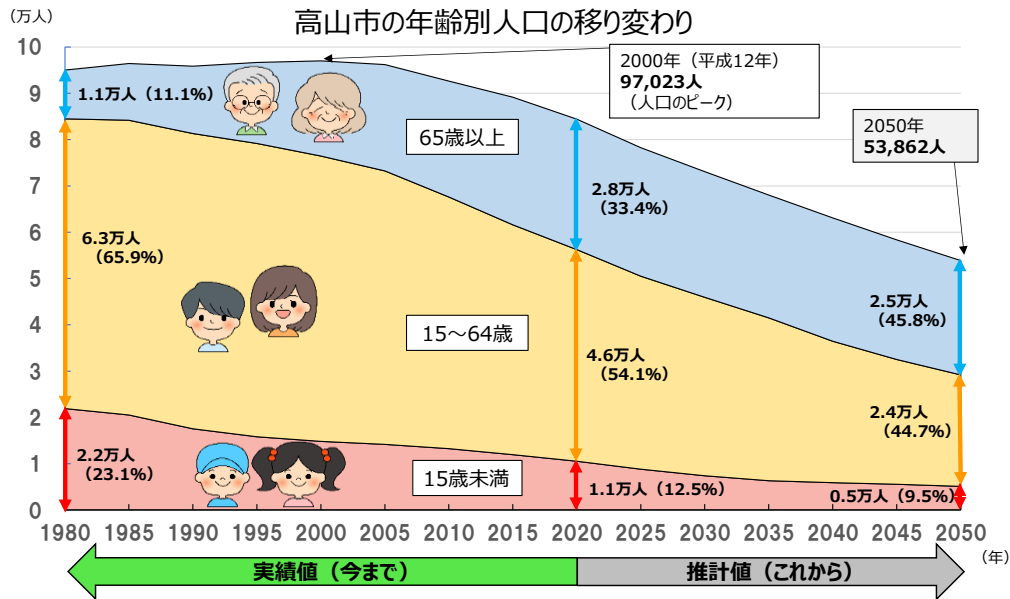
・ 人口の少ない年代は、 ⁴歳代にある。

主に ⁵や ⁶を機に都市部に転出する人が多いためであると考えられる。

選択肢

- ア. 10
- イ. 20
- ウ. 40
- エ. 70
- オ. 高年齢
- カ. 低年齢
- キ. 進学
- ク. 就職
- ケ. 自動車の購入
- コ. 定年退職

分析② 高山市の年齢別人口の移り変わりを分析しよう



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

- ・ 高山市の総人口は、2000 年をピークに、 ⁷。
この傾向は、2020 年以降も続くと推計されている。

- ・ ⁸の人口は、1980 年から 2020 年までの 40 年間で半減した。
2020 年から 2050 年までの 30 年間で、さらに半減すると推計されている。

- ・ ⁹の人口は、1980 年から 2020 年までの 40 年間で約 2.5 倍に増加した。
2020 年では高山市の総人口の約 ¹⁰人に 1 人の割合を占めている。2050 年には高山市の総人口の半分近くにまで迫ると推計されている。

- ・ 若い世代の人口減少は、 ¹¹（自由記述）
などの問題を引き起こすと考えられる。

- 選択肢**
- サ. 3
 - シ. 5
 - ス. 増加を続けている
 - セ. 減少を続けている
 - ソ. 増えたり減ったりを繰り返している
 - タ. 15歳未満
 - チ. 15～64歳
 - ツ. 65歳以上
 - テ. 実績値
 - ト. 推計値